

モーターの取り扱い

リミットスイッチの調整 (TM-6060・TM-6080)

1. リミットカバーを外します。

⚠ ご注意

リミットカバーは紛失しないように心がけてください。
リミット設定後必ず取り付けてください。

2. リミットノブは頭部にマイナスドライバー用のすり割を有し、上下にスライドします。

3. リミットノブ近傍にある赤色ラベルで、■ マークはノブが上に突出した状態を示し、この時すり割りはB図で⊖の位置にあります。
■ マークはノブが下に沈んだ状態を示し、この時すり割りはB図⊕の位置にあります。

4. 新生出荷時は、ノブは常に■(OFF)の状態ではリミットスイッチは設定されておらず、チューブラモーターはどちらの方向にも回転できる状態になっています。
(従ってすり割りはB図でいずれも⊕状態にあります)

5. ノブを■から■にするには、マイナスドライバーをすり割りに当て、
B図 左側のノブは右に90°
右側のノブは左に90°
回転させます。バネの力で自動的にノブは浮上します。

⚠ リミットセット時の注意

絶対に通電したままリセットノブを押し放してチューブラモーターを運転しないで下さい。リミットセットができません。又、指など挟まれ危険です。

6. ノブを■から■にするには、マイナスドライバーをすり割りに当てノブを下に押し込みます。その状態で
B図 左側のノブは左に90°
右側のノブは右に90°
回転させます。
ノブはロックされ■の状態を保ちます。

7. ノブ1、2が■の状態であることを確認し、操作スイッチにてオーニングを全開位置まで移動させ停止させます。

この時巻取りパイプが下図でどちらの方向に回転したかを確認しておきます。

右回転して全開した場合はノブ2を、
左回転して全開した場合はノブ1を、■から■(ON)の状態にします。
これで全開位置のリミット設定完了です。

正確にリミット設定されているか確認します。
閉のスイッチを押し、チューブラモーターが回転しないことを確認してください。
次に巻取りパイプを全開方向に約半回転作動させ、再度全開させます。全開位置でリミットにより自動停止することを確認してください。

もしリミット設定されていない場合は、再度ノブの状態にし再設定してください。
この時巻取りパイプの回転方向と設定するノブの関係を再度ご確認ください。

8. 操作スイッチにてオーニングを全開位置まで移動させ停止させます。
もう一方のノブを■から■(ON)の状態にします。
これで全開位置のリミット設定完了です。

正確にリミット設定されているか確認します。
開のスイッチを押し、チューブラモーターが回転しないことを確認してください。
次に巻取りパイプを全開方向に約半回転作動させ、再度全開させます。全開位置でリミットにより自動停止することを確認してください。

9. チューブラモーターの取付け側(反出力軸側)から見て、右回転を止めるのがノブ2、左回転を止めるのがノブ1です。チューブラモーターが左側取付け、右側取付けでもこの関係は変わりません。

10. リミット設定後は防塵、防雨のため必ずリミットカバーを取り付けてください。

